

報道関係各位

2021年2月10日
株式会社川島織物セルコン**あなどるなかれ織物図案「葵祭」展 開催****会 場:川島織物文化館****会 期:2021年2月18日(木)～2022年1月31日(月)**

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市左京区 社長:木村弘一)は、本社に併設の川島織物文化館(京都市左京区)で、京都三大祭のひとつ 葵祭を描いた綴織壁掛(タペストリー)の制作を紐解く あなどるなかれ織物図案「葵祭」を開催します。

毎年5月に京都で行われる葵祭。五穀豊穡を祈願する王朝行事として平安後期に始まりました。現在は、路頭の儀と呼ばれる平安後期の装束を着飾った人々の行列で知られています。

川島織物セルコンの創業二代目である二代川島甚兵衛は、1893(明治26)年に葵祭の路頭の儀を題材にした綴織壁掛「葵祭」(インディアナポリス美術館蔵)を制作しています。天皇の使者である勅使一行が御所を出発し神社へ向かう行列が描かれており、行列の様子はもちろん、勅使の服飾や装身具などに至るまで、織物ながら詳細までかなり忠実に再現されています。



綴織壁掛原画「葵祭」今尾景年筆(部分)

これほどまでに忠実な表現が出来たのは、織物の元となる図案が大きなポイントとなっています。二代甚兵衛は日本画家 今尾景年に図案の制作を依頼しましたが、人物の部分には、洋画家 田村宗立によってよりリアルな表現を加えるなど、図案の完成度を高めることにこだわりました。三人が苦労を重ね完成させた図案は、当時の葵祭を検証できる貴重な資料とも言えるクオリティです。一流日本画家が描いた作品に筆を加えるなど、現在では想像し難いことですが、二代甚兵衛の熱意がなければ実現しえなかった日本画の大作とも言えるかもしれません。

あなどるなかれ織物図案「葵祭」**【会 期】** 2021年2月18日(木)～2022年1月31日(月)(予定)**【会 場】** 川島織物文化館 (<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>)**【休館日】** 土・日・祝祭日、夏期、年末年始(川島織物セルコン休業日)**【入館料】** 無料

※ ご見学は完全事前予約制です。

※ 川島織物文化館は、新型コロナウイルス感染防止のための対策を講じた上で、運営をしています。ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。詳細は [ホームページ](#) をご確認ください。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン(<https://www.kawashimaselkon.co.jp/>)

報道関係の方から 広報担当 有賀・松本 TEL:075-741-4316

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページでも発表しています。

< 参考資料 >

主な展示作品



綴織壁掛原画「葵祭」今尾景年筆 / 1891 (明治 24) 年頃



左 : 「人物校正画」田村宗立筆 (部分)



右 : 綴織壁掛織下絵「葵祭」今尾景年筆 (部分)



左 : 綴織壁掛原画「葵祭」ポーター横 今尾景年筆 (部分)



右 : 綴織壁掛試織「葵祭」

川島織物文化館 概要

1889(明治22)年に二代川島甚兵衛が京都・三条高倉に建てた三階建ての洋館「織物参考館」に始まる国内最古の企業博物館。初代・二代 川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、製作してきた原画類・試織など、織物に関する貴重な資料を保管しています。館内では、これらの史資料や当社が手がけてきたプロジェクトにまつわる資料やエピソードを紹介し、織物の魅力や当社のこだわりのモノづくりを紹介しています。



所在地：〒601-1192 京都市左京区静海市原町265 株式会社川島織物セルコン内

TEL：075-741-4120

開館時間：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：土、日、祝祭日、夏期、年末年始

（川島織物セルコン休業日）

入館料：無料

見学予約：見学は事前予約制

見学希望日の前日16時までに電話でお申込み下さい。

（※月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日）

ご予約専用TEL:075-741-4323

ホームページ：<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

アクセス：●地下鉄「国際会館」駅より

・京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分

・タクシー 約10分

●叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約7分

●京都駅より タクシーで約40分

■川島織物文化館の運営について

川島織物文化館は、新型コロナウイルス感染防止のため、手洗い・うがい・マスク着用の徹底、咳エチケットの実施などの対策を講じた上で、運営をしています。ご不便をおかけいたしますが、ご来館のお客様にもご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

詳細は [ホームページ](#) よりご確認ください。

